



校訓 明るく 強く 睦まじく

学校だより No.4

こうのとりの

《学校教育目標》

「する自分」となり

「在りたい自分」と「在りたい未来」を創造する子の育成
～さわやかに しなやかに すこやかに～

2026 (R8) 年6月23日 豊岡市立田鶴野小学校

「聴く自分」になる

先日、ある学級の授業を見ていて、子どもたちが学び合うための大切な力について考える機会がありました。それは「聴く力」です。

授業では、先生の話聞く時間、友達の考えを聞く時間、自分の考えを伝える時間があります。一見すると、子どもたちが自由に発言し、活発に見える場面もあります。しかし、学びを深めるためには、ただ声を出すことだけではなく、相手の言葉に耳を傾けることが大切です。

友達が発表している時に、その考えを受け止める。

先生が大切なことを話している時に、その言葉を受け取る。

自分とは違う考えに出会った時に、「なぜそう考えたのだろう」と思いを巡らせる。

こうした一つ一つの姿が、教室を安心して学べる場所にしていきます。

学校は、一人で学ぶ場所ではありません。多くの友達と一緒に過ごし、互いの考えに触れながら成長していく場所です。そのためには、自分の思いを表現する力と同じくらい、相手の思いを受け止める力が必要です。

子どもたちの元気な発言や、友達とのやり取りは、学級の活力にもつながります。思ったことを言葉にすること、友達を楽しませようとする 것도、子どもらしい大切な姿です。その上で、集団で学ぶ場では、自分の思いを表すことと同じように、相手の思いを受け止める時間も大切になります。

「今は友達の話聴く時間だな」

「今は自分の考えを伝える時間だな」

場面に応じて、自分の行動を選ぶ力を身につけていってほしいと思います。

こうした力は、特別な練習だけで身につくものではありません。毎日の授業や休み時間、友達との関わりの中で、少しずつ育っていくものです。

本校では昨年度に引き続き、「する自分」を合言葉に、自分で考え、自分から行動する子どもの育成を目指しています。「する自分」には、自分の意見を伝えることだけではなく、相手を大切にしながら行動することも含まれています。

「聴く」という行動は、目立つものではありません。しかし、友達の話をしっかり聴く姿は、相手への思いやりであり、よりよい集団をつくる力になります。

ご家庭でも、子どもの話に耳を傾ける時間を大切にいただければと思います。子どもは、聴いてもらう経験を重ねることで、人の話を聴く力も育んでいきます。

豊岡市立田鶴野小学校 校長 宮田 温



○人権教育の取組

「わたしはうんていをがんばっている」

「ぼくは国語をがんばっている」

「習字を一画一画ていねいに書けるようがんばっている」

これは、6月の人権の日の取組で、子どもたちが葉っぱの形のカードに書いた言葉です。

本校では、毎月11日を「人権の日（人は等しい）」として、自分や友だちを大切にする活動を行っています。

6月のテーマは「がんばる」。子どもたちは、自分が努力していることや続けていることを見つめ、思いを葉っぱに書きました。

一人一人の「がんばる」が集まった木が、これからも大きく育っていくことを願っています。



日	曜	7月の主な行事
2	木	情報モラル教室(4～6年) 食育指導(5年) コミュニケーション授業(6年)
3	金	全校朝会 委員会活動 職員定時退勤日
6	月	水泳指導(1・2・5・6年)
8	水	職員会議
9	木	ふれあいタイム
10	金	児童集会 職員定時退勤日
14	火	期末個別懇談会(宮島・一日市・山本・赤石)
15	水	期末個別懇談会(船町・森・金剛寺・野上・下鶴井)
16	木	給食最終日 校外児童会 大掃除
17	金	1学期終業式
18	土	夏期休業(～8/31)
20	月	海の日
26	日	
※職員定時退勤日を金曜日とさせていただきます。		
※留守番電話設定 学期中 17:00～7:30 長期休業日 16:30～8:00		

☆学校の様子は随時ホームページでお知らせしています。「田鶴野小学校」で検索いただくか、QRコードを読み取ってご覧ください。

HPは【田鶴野小学校】で検索
またはQRコードを読み取ってください。

